

水質自動測定局（湖心局）の除却工事の実施状況について

琵琶湖には、琵琶湖総合開発事業の一環として、北湖に2局（N局、S局）、南湖に1局の湖心局が順次設置され、琵琶湖の時々刻々とした変化の把握に活用してきた。

しかし、その後の施設・設備の老朽化や新たに追加された環境基準に自動測定で対応できない等のため平成18年度から休止していた。

今年度、「滋賀県公共施設等マネジメント基本方針」に基づき、地方債（公共施設等適正化推進事業債：充当率90%）を充当して除却することとしている。

【湖心局の概要】

	設置年	形式	設置場所	耐用年数(設計)
北湖N局	平成3年度	一点緊張係留ブイ方式	今津沖中央	20年
北湖S局	平成2年度	一点緊張係留ブイ方式	南比良沖中央	20年
南湖局	平成2年度	鋼管杭によるタワー方式	唐崎沖	—

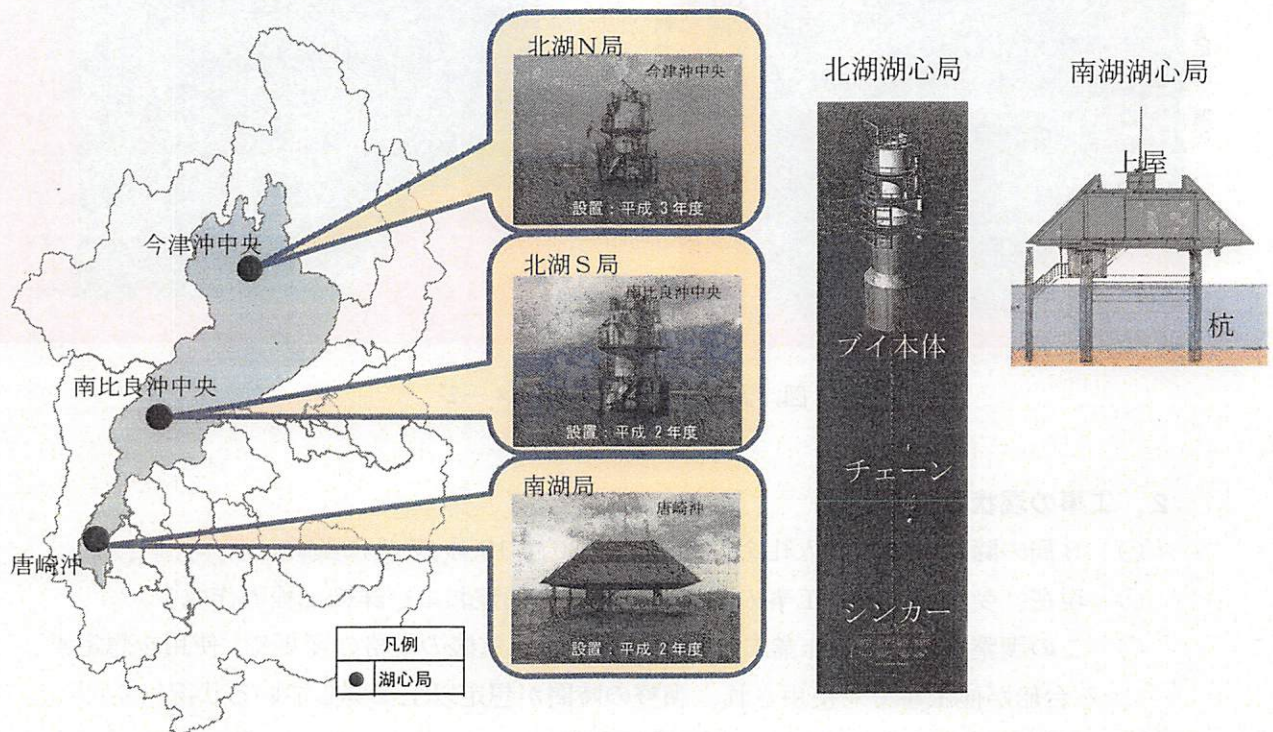


図. 湖心局の概要

1. 除却工事の概要

(1) 北湖湖心局（N局、S局）の除却

- 湖心局を係留するシンカー（250t）を引き上げることが技術的に不可能であるため、水深約40mにおいて、チェーンを切断し、それより上のチェーンおよびブイ本体を除却する。

- 除却したブイおよびチェーンは、解体し、鉄くずとして売り払う。
- 残置するシンカーに対して、目印となるブイを設置し、除却による漁業への影響を生じないようにする。

(2) 南湖湖心局の除却

- 湖上で上屋の解体を進める。支柱となっている杭については、硬い岩盤に差し込まれており、これを抜き取ることが技術的に不可能であるため、湖底下約 10m で切断し、上部を抜取り除却する。
- 除却で発生した鉄くずは売り払う。
- 支柱の抜取り後は、湖底面をならす。

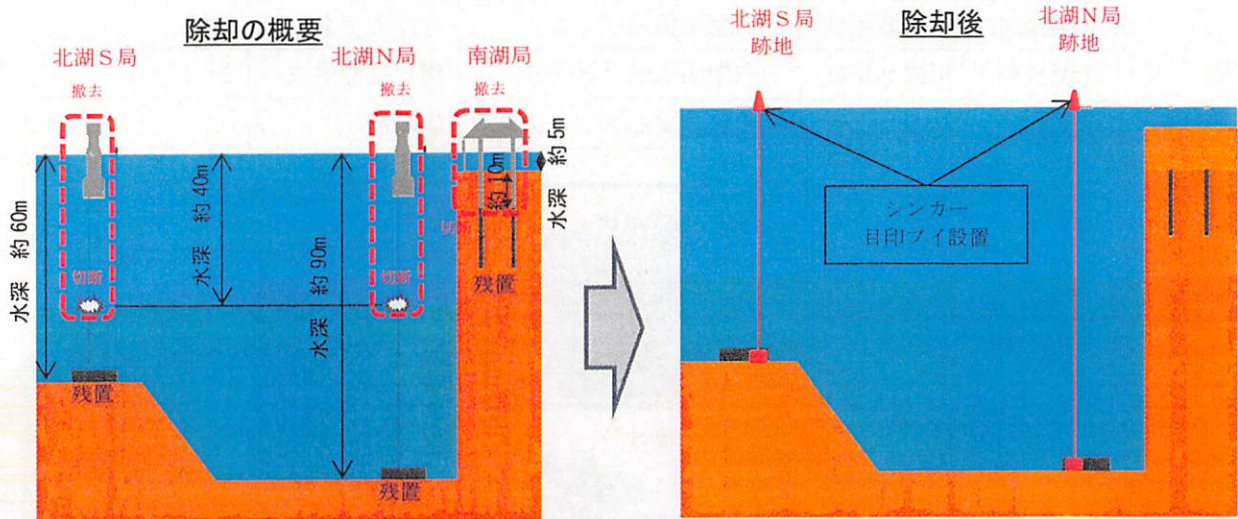


図. 湖心局除却工事のイメージ

2. 工事の現状と見通し

- 3局の除却に対して入札を行い、平成 30 年 12 月 25 日に契約。
- 現在、受注者により工事の関連事業者との調整および詳細工程の作成中。
- この調整において、作業安全面から使用する重機の規格の変更や、使用を想定する台船が他工事でも使用され、調整の時間が想定以上に要している状況。
- 南湖局の除却工事が 3 月上旬に開始予定。
- その後、北湖湖心局 (N局、S局) の除却を順次着手する予定。

3. 今後の琵琶湖測定について

水質調査船「びわかぜ」を活用した水質の定期調査や研究、新たな課題への補足調査などの柔軟な対応により、琵琶湖の水環境を引き続き監視し、琵琶湖の保全再生の基礎となる知見の把握、蓄積に取り組んでいく。

「水草の恵」を「大地の恵」に！

社会問題化する琵琶湖の水草を有効活用し、
お客様が喜んで頂ける製品にして社会循環させる。
そして、代金の一部を琵琶湖の環境保全に繋げたい。

有用微生物入り
有機特殊肥料

Bénir du lac

Waterweed
compostent
de Lac Biwa
湖の恵



私たちは、Benir du lac(湖の恵)を通して
全国の方に琵琶湖の環境事情や環境保全に関心を持って頂けるよう全国に発信し続け、
少しでも琵琶湖の環境保全に貢献できればと考えます。

生産元
販売元

株式会社 明豊建設
アグリサイエンス部

tel 0749-63-6282

公式サイト・<https://konomegumi.com>

〒526-0804

滋賀県長浜市加納町394番地



Bénir du lac

Waterweed
compostent
de Lac Biwa



有機分豊富な琵琶湖の水草を
丹念に微生物発酵し生成した
「有用微生物入り有機特殊肥料」です。

滋賀県 水草等対策技術開発支援事業から誕生!

土の中で有用微生物が増え続けるので、
同じ土で毎年元気な植物が育ちます。
根腐れが起こりにくく、艶がよく鮮やかな色彩の花を咲かせます。
小豆島では、オリーブを前年より色鮮やかに、
たわわに実らせることができました。

使用方法

プランター・ポット表面の土に厚さ3~5mm程度散布してご使用下さい。尚、新たに土と配合してご使用になる場合は、ご使用になる土に10~20%程度を添加・混合してご使用下さい。

母なる湖・琵琶湖。
——あずかっているのは、滋賀県です。

滋賀県



ご購入頂いた商品代金の一部は、琵琶湖環境保全資金として寄付致します。

肥料取締法に基づく表示

肥料の名称	Biwa-Flex 湖の恵	生産年月	2018.09
肥料の種類	堆肥	主要原料	びわこ水草
届出先名称	滋賀県	主要成分(乾物当り)	窒素全量 2.0%
届出者名称	株式会社明豊建設		リン酸全量 1.6%
住所	滋賀県長浜市加納町394番地		カリ全量 1.4%
正味重量	350g		炭素窒素比 11.3%
			水分含有量 37.0%

※背景の画像は、小豆島にある「東洋オリーブ株式会社」のオリーブ園です。

生産元
販売元

株式会社 明豊建設
アグリサイエンス部

tel 0749-63-6282 〒526-0804
fax 滋賀県長浜市加納町394番地
公式サイト・<https://konomegumi.com>

